

令和8年度 沖縄県高等学校総合体育大会

第53回沖縄県高等学校空手道競技大会実施要項

- 主催** 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後援 公益財団法人沖縄県スポーツ協会・琉球新報社
協賛 NHK沖縄放送局・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社・QAB琉球朝日放送株式会社
主管 沖縄県高等学校総合体育大会式典運営委員会・沖縄県高等学校体育連盟空手道競技専門部・一般社団法人沖縄県空手道連盟

- 期日**
 - 総合開会式 令和8年5月22日(金)
 - 競技 令和8年5月30日(土)～6月1日(月)
- 会場**
 - 総合開会式 沖縄県立武道館アリーナ
 - 競技 沖縄空手会館
- 競技規定** 全国高等学校体育連盟空手道競技規定及び申し合わせ事項による。
- 競技方法**
 - 団体組手、個人組手ともにトーナメント方式とする。(但し団体組手のベスト4はリーグ戦を行う)
 - 組手の試合時間は2分で8ポイント差が生じた場合、または時間終了時のポイント数で勝敗を決す。
 - 形試合について
 - 団体形は得点制で行い、予選は第1・2指定形、決勝は競技形とする。(分解なし)
 - 個人形は得点制で行い、予選は第1・2指定形、準決勝・決勝は競技形とする。但し、それぞれの回戦において同一の形を演武してはならない。
 - 第1・2指定形は、全空連空手道競技規定(2023年4月1日初版)形競技「付録4:全空連指定形リスト」並びに「付録5:全空連得意形リスト」に代わる「競技形リスト」(全空連2025年4月1日運用開始)から選択しなければならない。
- 競技種目(男女共通)**
 - 団体形
 - 個人形
 - 団体組手
 - 個人組手
- 参加資格**
 - 学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
 - 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
 - 令和8年度沖縄県空手道連盟に登録済みの者であること。
 - 平成19年(2007年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。(「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。)
 - チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。
 - 転校・転籍後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長が承認する。
 - 同一選手が2競技にまたがって出場することは原則として認めない。
 - その他の事項については、全国高校総体実施要項及び全九州高等学校体育大会実施要項に準ずる。
 - 参加資格の特例
上記(1)(2)に定める生徒以外で、(3)～(9)の大会参加資格を満たし、かつ大会参加資格の別途に定める規定に定める規定に該当する生徒の大会参加を認める。
- 引率・監督**
 - 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟会長に事前に届け出る。
 - 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は高体連に登録するとともに、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 参加制限**
 - 団体戦 1校男女各1チームとし、監督、コーチ、マネージャー、各1名とする。
組手は男女各5名、補欠2名、形は男女3名、補欠3名とする。
 - 個人戦 組手は男女各8名、形は男女各4名以内とする。
 - 外国人留学生の参加については(団体)正選手の過半数を超えない範囲で認める。
- 大会参加申し込み**
 - 参加校は、選手団を編成し、沖縄県高体連ホームページより所定の参加申し込み用紙をダウンロードする。
 - 必要事項を記入し、各学校参加申込一覧表(PDFとExcelデータの両方)と競技参加申込書(PDF)をまとめて、高体連事務局へメールで申し込むこと。(学校単位)電話やFAXでの申込や締切以後は受け付けない。
 - 競技申込書のエクセルデータについては、下記宛メールで提出すること。
専門委員長(那覇国際高校:山崎太志) Mail:yamaskid@open.ed.jp
 - 申し込み締切 令和8年5月7日(木)12:00必着(締切り時間後は受け付けない)

10. 大会参加費

参加申し込み生徒一人あたり 300 円とし、参加申し込み書に記載された選手数（マネージャー、補助員等は除く）を乗じた額とする。

11. 抽選会及び代表者会議

令和 8 年 5 月 14 日（木）14：00 沖縄空手会館（職員のみ）

***本会議は、大会運営上重要な会議であるため、参加校の監督または引率責任者（代理可）は必ず出席するものとする（離島校を除く）**

12. 表彰

総合優勝校には賞状・優勝旗、2～3 位校には賞状を授与する。
団体優勝には賞状・メダルを、2～3 位校には賞状を授与する。
個人優勝、2 位、3 位には賞状を授与する。

13. 連絡事項

- (1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱う。
- (2) 引率責任者のいない学校の出場は認めない。
- (3) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
- (4) 空手着は、白色のものを着用し、左胸に当該学校名を明記する。女子の下着は白色の無地の T シャツとするが、ワンポイント・校名入りは認める。また、名前の刺繍を入れる場合は刺繍の色を黒とする。
- (5) 全国高体連空手道専門部指定のゼッケンを空手道衣の背中に縫い付けて着用すること。但し、3 年生においては任意とする。
- (6) 組手競技では、男女ともニューメンホーⅧ、ボディプロテクター、拳サポーター、（赤、青）、インステップガード、シンガードを着用し、男子は更にセーフティカップを着用する。
- (7) 拳サポーター、ボディプロテクター、シンガード、インステップガードは全国高体連または全空連指定、ニューメンホーは全空連指定のものとする。
- (8) めがねの使用は形・組手ともに禁止する。但し、ソフトコンタクトレンズは各自の責任において使用できる。
- (9) 染髪、パーマ、長髪、髭、化粧、アクセサリ等は禁止とする。
- (10) その他の注意事項は、空手道専門部の示す申し合わせ事項に準ずる。
※上記（4）～（10）に違反した場合は 1 分間ルールを適用する。
- (11) 外部指導者は高体連外部指導者登録証を持参し、明示すること。